

ボランティア 交差点

～ヘタでいい

ヘタがいい～

ときめき絵手紙の会



「ときめき絵手紙の会」は、平成22年に結成されました。「ヘタでいい ヘタがいい」が絵手紙を描く上でのモットー。絵手紙を通して感受性を豊かにし、絵手紙仲間を増やし、地域に潤いと友好の輪を広げていくために活動しています。第2・第4の月曜日に、えるピア久留米で仲間と練習を重ね、文化祭にも作品を出展しました。

「絵手紙でボランティアをしようと思ったきっかけはなんですか？」

「私はある病院でデイケア

の訪問ボランティアをしていました。その訪問ボランティアで認知症の人や寝たきりの人と絵を通じて交流をするようになったのがきっかけです。話せなくても、花がきれいで見ているうれしくなる気持ちを絵で描いて共有できます。それがうれしくて、色々なところでやり始めました。」

「活動のやりがいを教えてください。」

「やはり絵手紙が完成した後、ニコニコして帰られるあの笑顔ですかね。この絵手紙を生きがいに行っている人もおられます。そんな人を見るとやってみようかなと思えます。絵手紙をととの交流も楽しみの一つ



です。絵手紙はただの作品ではないので、最近の気持ちや状況などを伝えることができます。また、相手からも気持ちが返ってくるのです。その気持ちのやり取りが楽しくてこの活動を続けています。」

絵手紙という手段で、気持ちを共有し、人と人とのつながりを作っている「ときめき絵手紙の会」。最近では、先進的な取り組みを行っている老人ホーム等にも研修に行き見識を深めるなど、活動の幅を広げています。

さらなるご活躍を期待いたします。

募 集

パソコン点訳ボランティア

点字翻訳のボランティア「パソコン点訳コミュニケーションの会」では、一緒に活動するボランティアさんを募集しています。

- ・活動 毎月2回（1回につき3日程度）
- ・内容 市が発行する「広報くるめ」の点訳版作成、ほか
- ・対象 2回とも3日連続で参加できる人

【問い合わせ】市社会福祉協議会
地域福祉課

☎ 0942・34・3035
FAX 0942・34・3090

【問い合わせ】

ときめき絵手紙の会

太田 喬子

☎ 0942・22・1590

